

令和6年度

中山間地域の振興に関する施策の
実施状況等について

岩 国 市

目 次

第1章 基本計画と本報告書

- 1 第2次 岩国市中山間地域振興基本計画の概要 1
- 2 本報告書の位置付け 1

第2章 中山間地域の概要

- 1 岩国市の中山間地域 2
- 2 中山間地域の現状 3

第3章 令和6年度の中山間地域振興施策の実績

- 1 基本目標と施策の柱 7
- 2 施策の取組状況 8
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【中山間地域全体】 8
- 3 令和6年度の地区ごとの現状 13
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【由宇町】 13
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【周東町】 17
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【玖珂町】 23
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【錦町】 26
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【美川町】 31
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【美和町】 34
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【本郷町】 38
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【柱島群島】 42
 - 令和6年度中山間地域振興関連事業【旧岩国市の中山間地域】 45

【参考】

- ・ 各施策に係る目標値 52
- ・ 用語集 54

第1章 基本計画と本報告書

1 第2次 岩国市中山間地域振興基本計画の概要

本市は、山・川・海の豊かな自然に恵まれ、瀬戸内海に面する沿岸部から、西中国山地の内陸部まで、873.67平方キロメートルの広大な面積を有し、その中でも市域の約93パーセント以上をいわゆる中山間地域が占めている。

中山間地域では、元来、地域の持つ資源から多くの恵みを得て生計を立て、多様な自然や生物と共生しながら、多くの人々が地域独自の豊かな生活文化を作り上げ、生活してきたが、戦後から高度経済成長期を通じ、就労形態の変化や都市部への大規模な人口流出、少子高齢化や核家族化の進行などによる影響から、特に中山間地域においての人口・世帯数の減少は顕著に現れている。

中山間地域における人口の減少や少子高齢化は、小・中学校の存続や公共交通の維持確保、移動困難者・買い物弱者などの課題が生ずるとともに、地域活動の担い手の固定化・高齢化に伴う地域活力を低下させ、地域コミュニティの維持が懸念される状況にある。

このような現状を踏まえ、中山間地域の住民が安心・安全に暮らし続けられる地域づくりを推進するため、2014（平成26）年12月に計画期間を2015（平成27）年度から2022（令和4）年度までの8年間とする「岩国市中山間地域振興基本計画」（以下「第1次基本計画」という。）を策定し、様々な中山間地域の振興に関する施策を推進してきた。

また、第1次基本計画における計画期間の満了に伴い、「第3次 岩国市総合計画」の計画期間と合わせて、2023（令和5）年度から2032（令和14）年度までの10年間を計画期間とする「第2次 岩国市中山間地域振興基本計画」を令和5年4月に策定し、継続して計画的に施策を推進している。

「第2次 岩国市中山間地域振興基本計画」では、施策の柱を第1次基本計画の3つから4つに増やすとともに、地域ごとの将来像や方向性を示しており、様々な施策に取り組んでいる。

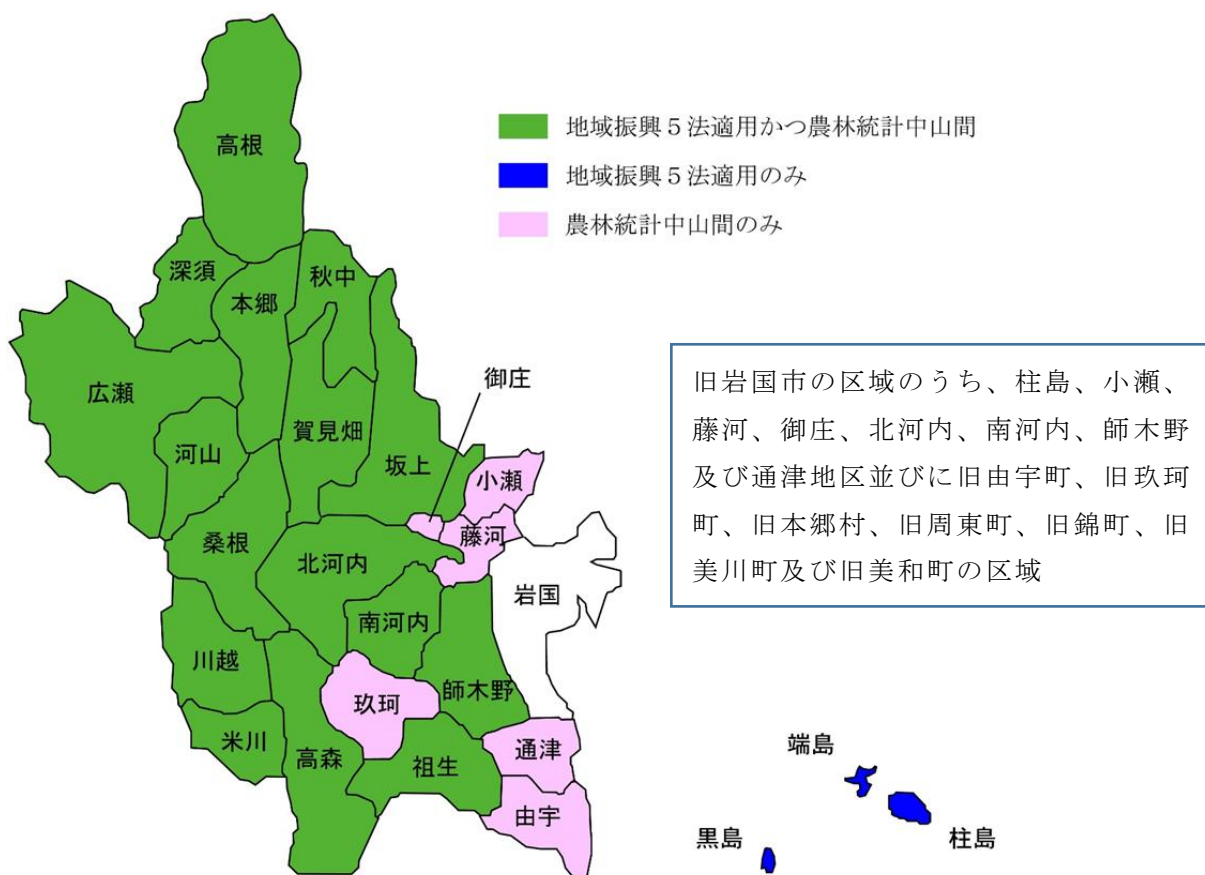
2 本報告書の位置付け

本報告書は、岩国市中山間地域振興施策基本条例（平成25年条例第27号。以下「条例」という。）第11条に基づき、中山間地域の振興に関する施策の実施状況等について、議会に報告するとともに公表し、岩国市総合計画における中山間地域のまちづくり方針に沿って、本市の中山間地域の振興のための施策を着実に推進することにより、「ともに歩み、ともに創り、ともに輝く、交流とにぎわいのまち岩国」の実現を図っていくものである。

第2章 中山間地域の概要

1 岩国市の中山間地域

「第2次 岩国市中山間地域振興基本計画」における対象地域は、条例及び岩国市中山間地域振興施策基本条例第2条第5号の規則で定める区域を定める規則（平成26年規則第29号）で定める区域（「山口県中山間地域づくりビジョン」と同一の地域）で、地域振興5法の適用地域*並びに農林水産省の農業地域類型区分*による山間農業地域及び中間農業地域（昭和25年2月1日時点の旧市町村区分。以下「農林統計中山間」という。）としている。



2 中山間地域の現状

(1) 人口の状況

平成25年と令和7年の人口とを比較すると、市全体では14.1パーセントの減少率であるのに対し、中山間地域では17.4パーセントの減少率となっている。

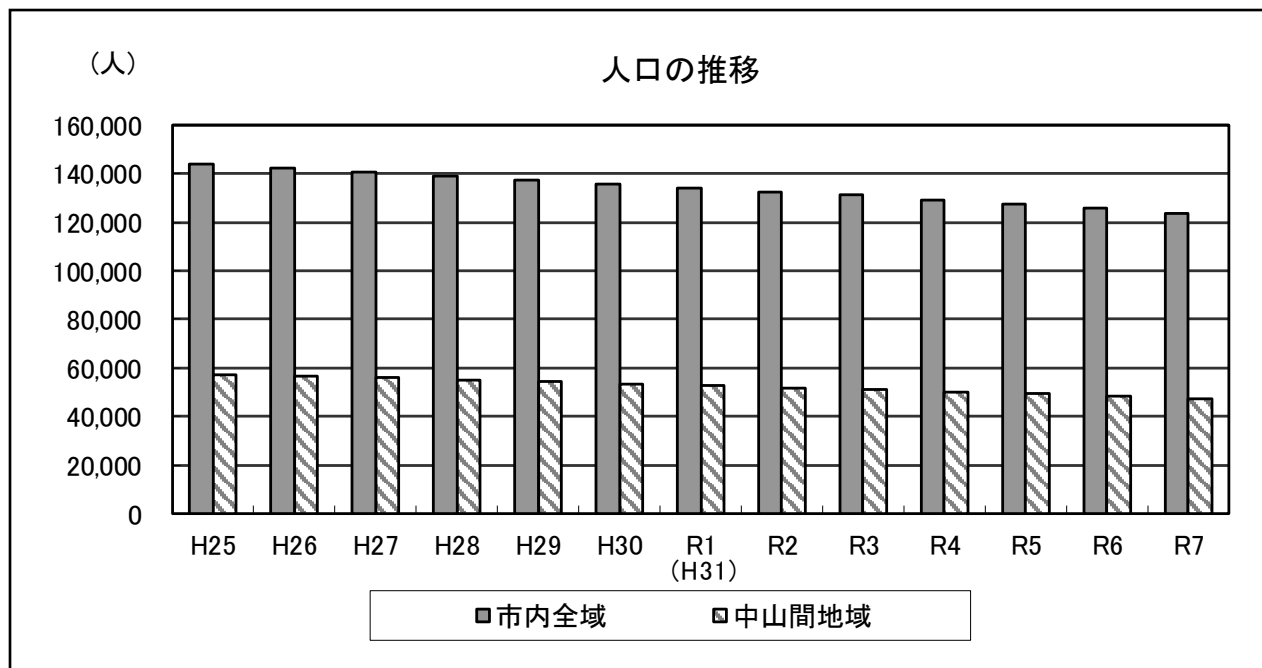
また、市全体に占める中山間地域の人口の割合は、平成25年では39.9パーセントを占めていたが、令和7年では38.4パーセントに減少している。

〈人口の推移〉

(人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1 (H31)
市内全域	143,827	142,063	140,609	138,921	137,153	135,662	134,197
中山間地域	57,383	56,627	55,912	55,154	54,385	53,565	52,723
人口割合	39.9%	39.9%	39.8%	39.7%	39.7%	39.5%	39.3%
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
市内全域	132,585	131,081	129,081	127,543	125,628	123,483	
中山間地域	51,764	51,012	50,022	49,290	48,509	47,427	
人口割合	39.0%	38.9%	38.8%	38.6%	38.6%	38.4%	

住民基本台帳人口（各年4月1日現在）外国人登録人口を含む。



(2) 高齢化の状況

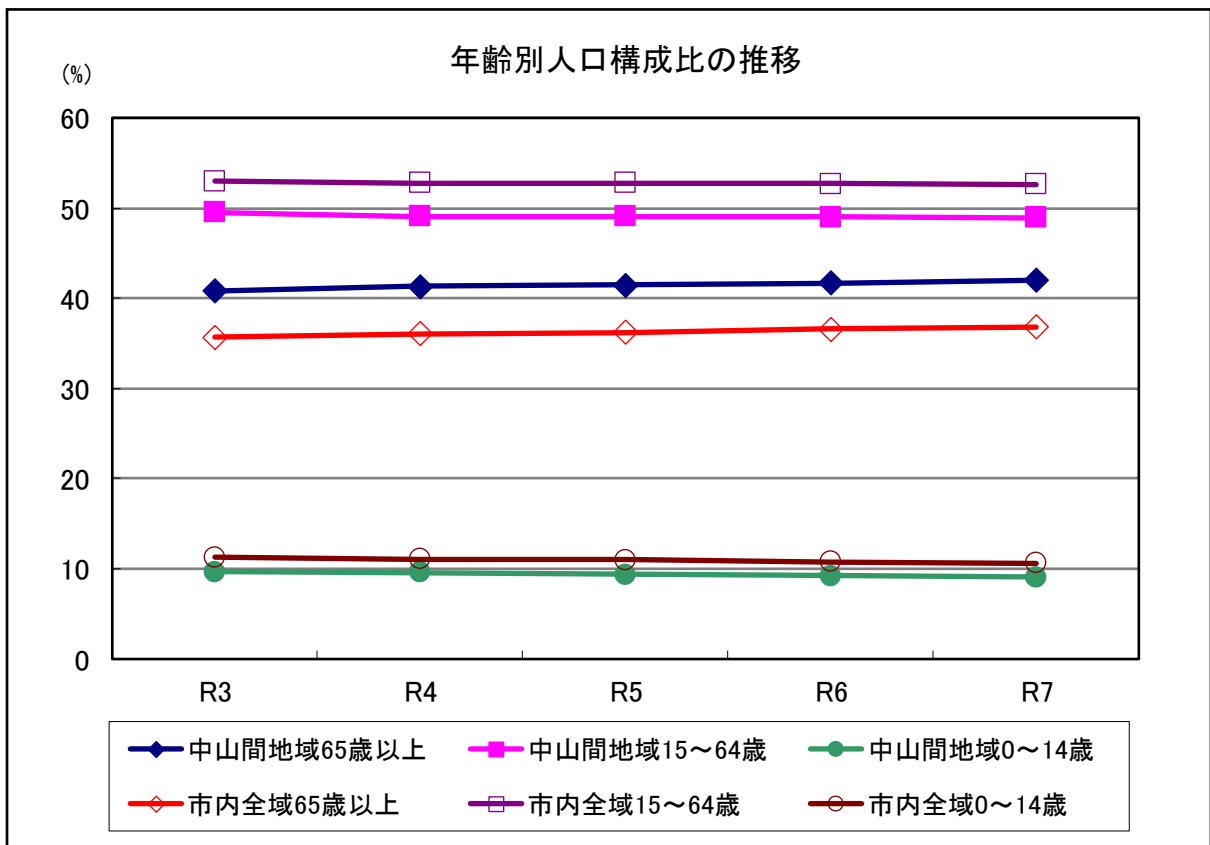
中山間地域では、65歳以上の構成割合が高く、市内全域での65歳以上の構成割合を上回っている。年齢別人口構成比の推移をみると、65歳以上の高齢者の割合が中山間地域、市内全域ともに増加し続けている。

〈年齢別人口構成比の推移〉

(%)

		R3	R4	R5	R6	R7
中山間地域	65歳以上	40.8	41.3	41.5	41.7	42.0
	15～64歳	49.5	49.1	49.1	49.0	48.9
	0～14歳	9.7	9.6	9.4	9.2	9.1
市内全域	65歳以上	35.7	36.1	36.2	36.6	36.8
	15～64歳	53.0	52.8	52.8	52.7	52.6
	0～14歳	11.3	11.1	11.0	10.8	10.6

住民基本台帳人口（各年4月1日現在）外国人登録人口を含む。



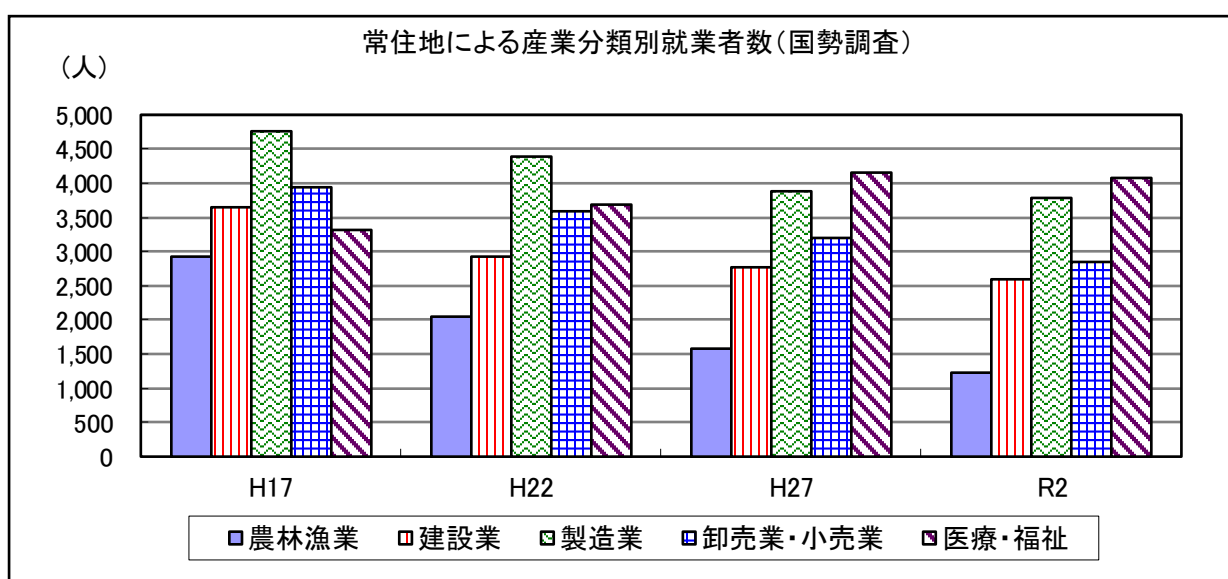
(3) 就業者数の状況

常住地による産業分類別就業者数は、農林漁業をはじめ、建設業、製造業、卸売業・小売業のいずれの業種においても減少しており、医療・福祉についても、平成27年までは増加していたが、令和2年には減少に転じている。

〈常住地による産業分類別就業者数〉 (人)

産業分類	H17	H22	H27	R2
農林漁業	2,934	2,049	1,578	1,220
建設業	3,645	2,926	2,771	2,604
製造業	4,751	4,389	3,878	3,787
卸売業・小売業	3,940	3,580	3,197	2,850
医療・福祉	3,308	3,687	4,159	4,085

※常住地による就業者とは、岩国市に居住している人のこと。 令和2年国勢調査



従業地による産業分類別就業者数について、農林漁業は平成26年まで減少が続き、平成28年に増加に転じたものの、令和3年は再び減少に転じている。建設業は平成26年まで減少が続き、平成28年からは増加が続いている。製造業は平成28年まで増加が続き、令和3年は減少に転じている。卸売業・小売業は平成26年以降減少が続いている。医療・福祉は、増加が続いている。

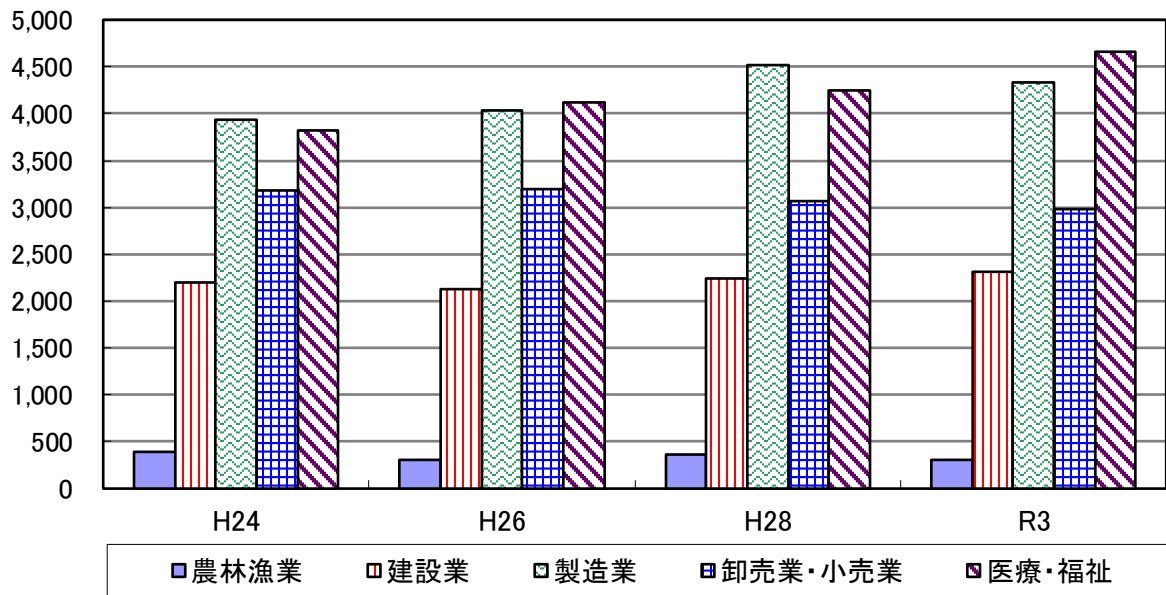
〈従業地による産業分類別就業者数〉 (人)

産業分類	H24	H26	H28	R3
農林漁業	398	308	358	312
建設業	2,194	2,131	2,238	2,312
製造業	3,938	4,034	4,512	4,331
卸売業・小売業	3,182	3,198	3,060	2,975
医療・福祉	3,820	4,125	4,249	4,565

※従業地による就業者とは、岩国市に勤務している人のこと。 令和3年経済センサス

(人)

従業地による産業分類別就業者数(経済センサス)



第3章 令和6年度の中山間地域振興施策の実績

1 基本目標と施策の柱

(1) 基本目標

「第2次 岩国市中山間地域振興基本計画」は、『「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～』を施策の柱の1つに据えて、特色ある文化や伝統などの地域資源の情報発信やイベントの開催など、関係人口*・交流人口を増やす取組を推進することで、中山間地域の活力を取り戻し、将来にわたり心豊かに、また、安心・安全に暮らし続けることができる地域づくりを目標としている。

基本目標

安心・安全に暮らし続けることができる中山間地域の実現

(2) 施策の柱

中山間地域の抱える幅広い課題に対応するため、基本目標や「第3次 岩国市総合計画」等との整合を図り、次のとおり「第2次 岩国市中山間地域振興基本計画」の4つの柱を定めている。

施策の柱

- 1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成
- 2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保
- 3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興
- 4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

2 施策の取組状況

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○移住・定住の促進

- ・移住・定住に関し、必要な知識を有する移住コーディネーター*を配置し、移住・定住に資する情報発信や岩国市全域の移住・定住に関する様々な活動を支援した。
- ・I J U（移住）応援団*との協働等、空き家情報登録制度（空き家バンク）の運用、ポータルサイトの運営などの移住に関する活動を行った。
- ・市内のI J U（移住）応援団は、中山間地域全域を網羅できていないが、引き続き自治会関係者などへの働き掛け、空き家情報登録制度（空き家バンク）の周知に努めた。
- ・移住フェアへの参加や単独セミナーの開催、お試し住宅*の利用、空き家バンク物件の家財道具の処分や修繕などの助成金制度を活用し、移住・定住の促進を図った。
- ・近年注目されているテレワークを活用して、自然豊かな土地で働く方に対して、市内6か所のワーケーション*施設の利用促進と岩国市への移住のきっかけづくりを図った。
- ・首都圏等からの移住者に対して移住目的に応じた支援金を交付した。

◆交流の促進

○農山漁村体験交流事業*の推進

- ・民泊を伴う体験型教育旅行*について、受入家庭の高齢化等により、中・大規模校の受入れが困難となっている中で、小規模校の受入れや、やましろ地域の魅力を体験する日帰りの体験型イベントを実施し、関係人口の交流の促進を図った。

◆観光

○観光の推進と施設の維持・管理

- ・中山間地域の主要観光施設の機能向上を図り、利用者の満足度を向上させるため、とことこトレインの路面整備をはじめ、観音水車でかまろくんの木部全面改修や羅漢山青少年旅行村内にあるトイレ改修の設計業務を行った。

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

○公共交通の利便性の向上

- ・錦川清流線を運行する錦川鉄道株式会社に対して、安定的な経営や安全性の向上及び路線の維持のため、補助金を交付した。
- ・岩国～柱島航路を運航する岩国柱島海運株式会社に対して、安定的な経営や安全性の向上及び航路の維持のため、補助金を交付した。

- ・地域の実情に合わせ、移動手段の見直しを図るため、乗合タクシーの実証運行を実施した。
- ・周東町、錦町、美川町の生活交通バスの車両の更新に当たって、高齢者等の乗降や車内移動に配慮した「バリアフリー対応車両」を導入し、利用しやすい環境を整えた。

◆医療

○医療体制の堅持

- ・遠隔診療を柱島診療所及び本郷診療所で実施した。
- ・市立の病院・診療所の医療施設等の整備を計画的に実施した。
- ・美和病院建設事業の病院新築移転工事が完成した。
- ・医療提供体制を堅持するため、医療スタッフの確保に努めた。

◆買い物

○小規模・高齢化集落*への対策

- ・「買い物弱者支援事業費補助金」を活用し、周東町、玖珂町、錦町、美川町、美和町、本郷町の山間部や端島、黒島の離島に定期的な移動販売による買物支援を行った。

◆防災

○防災・減災対策の推進と消防・救急体制の充実

- ・災害発生時の情報発信と伝達手段の多重化として、市民ニュースアプリや市民メール、岩国市LINE公式アカウントを利用した情報配信を行うとともに、防災行政無線戸別受信機（ケーブルラジオ）の整備を進め、防災・減災対策の充実に努めた。
- ・地域住民に対して、救命講習会の積極的な受講を促すとともに、各地域の消防団訓練や自主防災活動の研修会などを実施した。

◆その他

○高齢者生活支援サービスの推進

- ・市内に居住する75歳以上の運転免許証を有しない高齢者にタクシー利用券を交付した。
- ・市内に住所を有する70歳以上の高齢者に生活交通バス、いわくにバス、防長バス（区域指定あり）の優待乗車証を交付した。また、優待乗車証の提示や申請による錦川清流線と柱島航路の運賃の助成を行った。
- ・柱島地区に居住する70歳以上の高齢者に渡船利用券を交付した。

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

○日本型直接支払制度*の活用促進

- ・傾斜地や農地の不整形などの条件が不利な中山間地域の農業生産活動を行う組織等に対して交付金を交付した。

- ・農用地の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動を行う組織に対して交付金を交付した。
- ・地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して交付金を交付した。

○ブランド牛の産地づくりの促進

- ・畜産農家の経営安定や食肉牛の地域一貫体制を図るため、岩国市産の子牛を県内市場から導入する場合や、市有牛から生まれた産子を保留する場合に対して補助金を交付した。
- ・畜産農家の経営安定、食肉牛の地域一貫体制の構築を図るため、肥育農家及び一貫畜産農家が岩国市産の子牛を県内市場から導入する場合に、購入費用の一部を助成した。

○農林水産業に従事する女性組織・グループの活動支援

- ・市内各地区の生活改善実行グループ等が行う朝市などを活用した交流活動の支援をした。

○担い手農家への支援と育成

- ・担い手農家が行う農地（経営面積 40 アール以上）の借受けに対して補助金を交付した。
- ・農業経営体の経営安定化を図るため、農業用機械の購入や施設の整備に係る経費に対して補助金を交付した。
- ・遊休資産を利活用するため、使用されていない農業用施設や機械を利活用するための経費に対して補助金を交付した。

○獣害防止対策及び有害鳥獣捕獲への支援

- ・農林産物の鳥獣被害防止のための電気柵やワイヤーメッシュ等の設置費用及び追い払い用具の購入費用に対して補助金を交付した。
- ・市内の猟友会の捕獲隊が実施する有害鳥獣の捕獲に対して奨励金の交付と委託料の支出を行った。
- ・周東町田尻地区で山口県が実施する獣害防止柵整備事業に対する負担金を支出した。

○農地や農道等の生産基盤の整備

- ・美和町の特産物（岸根ぐり）の中心的な産地である岸根地区内で農作業道の開設事業を実施した。

◆林業

○林業従事者の確保と育成

- ・新規就業者を育成するために必要となる林業用物品の購入費用、講習費等に対して補助金を交付した。

○森林環境の保全と森林基盤の整備

- ・森林整備及び林材の安定輸送のために林道の保全整備を行った。
- ・森林経営管理法（平成 30 年法律第 35 号）に基づき森林所有者に意向調査を行い、所有者が自ら経営管理できない森林について、市が間伐等の森林施業を実施した。

- ・市内産木材の流通及び利用促進を図ることを目的として、市内産木材を市場に搬出する経費の一部を助成した。
- ・民有林の施業（造林・間伐）及び作業道の開設に対して補助金を交付した。

◆水産業

○水産資源の活性化

- ・労働環境の改善、作業効率や安全性の向上を図るため、由宇町と通津地区において浮棧橋の設置に着手した。
- ・老朽化が進んでいる柱島、端島、黒島の港湾・漁港施設を改修した。
- ・由宇町、柱島、通津地区の港内及び海浜等に堆積した廃棄物等を収集し、撤去した。
- ・柱島、通津地区の海底の堆積物を小型底びき網漁船を使用して撤去した。
- ・水産資源を確保し、地域水産業の振興を図るため、由宇町、柱島、通津地区の海域において、キジハタ、ヒラメ等の稚魚を、内水面において、アユの稚魚を放流した。
- ・由宇町と通津地区の干潟資源であるアサリの維持・回復に取り組む団体に対して補助金を交付した。
- ・離島の漁業集落が行う漁場生産力向上活動や集落活性化活動に対し、交付金を交付した。

◆産業

○経営基盤の強化と商店街の活性化

- ・活力と魅力あふれる商環境を創出するため、集客力向上を目的とした既存店舗の改装等を実施する中小企業者等に対して補助金を交付した。
- ・市内経済の活性化を目的として、市内で新たに事業を営もうとする者の初期費用（店舗改装費等）に対して補助金を交付した。
- ・市内における設備投資や個人消費を含めた需要に対する地元業界の利用率を高め、地域経済の活性化を図るため、関係する11団体が地元での買物、地元業者の利用を促進した。

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

○市民活動及び自治会活動の支援

- ・地域活動の核となる自治会への加入者数が減少傾向にある中、自治会活動をより効果的に行い、自治会が抱える課題や現在実施している事業を整理するための「ワークショップ」を開催した。
- ・市民活動の活性化と市民活動団体の発掘及び育成を目的とし、市民活動団体が新たに実施する事業、改善・拡充する事業及び協働事業に対して経費の一部を助成した。
- ・自治会への加入呼び掛けの進め方や他の自治会の実施例等を掲載した自治会加入促進マニュアルや加入促進リーフレットを活用し、希望する自治会長や転入者に配布することで、加入促進を実施した。

- 市民活動支援センターの活用及び市民活動団体の育成
 - ・市民活動の講座や研修会の開催を通じて、協働に関する知識や概念の普及啓発に努めた。
 - ・地域づくりに関わることができる人材を掘り起こし、市民活動団体や企業等の多様な主体と連携し、コーディネートできる人材の育成を図るため、地域コーディネーター養成講座を実施した。
 - ・市民活動団体パネル展や市民活動カフェを開催し、登録団体紹介の展示や助成金等に関するNPO法人設立のための相談会を行うことで、市民活動支援センターの周知を図った。
- 地域おこし協力隊員*による地域協力活動の推進
 - ・中山間地域に7人の隊員を派遣し、地元住民と協力しながら、地域ブランドや地場産品の開発・販売促進、また、農林水産業、住民への生活支援に努めた。
- 集落支援員*による地域の維持・継続のための支援
 - ・中山間地域に7人の支援員を配置し、地域住民の現状や地域の実情の把握及び地域の将来活動計画の実現に向けた地域活動の支援に努めた。
- 小規模・高齢化集落への対策
 - ・住民による草刈り活動等が困難となった高齢化集落において、「中山間地域お助け活動支援事業」を活用し、地域外の住民で構成された団体が環境保全活動支援を行った。
- 新規就農者の支援と育成
 - ・新たな農業担い手の確保と定着を図るため、新規就農者が経営初期に要する経費、研修費等の借入れの利子免除措置を講じ、経営安定化を図った。
 - ・やまぐち農林振興公社が行う農地保有、農地の規模拡大事業を促進するため、農地賃借料の2分の1（最大5年間）に対して補助金を交付した。
 - ・新規就農者の農業用施設等の導入等に対して補助金を交付した。
 - ・農業を営む法人が新規就農者に対して、当該法人で農業の就業に必要な技術経営のノウハウ等を習得させるなどの育成と定着のために要する経費を助成した。

3 令和6年度の地区ごとの現状

由宇町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	8,042 人	7,810 人	△ 232 人
世帯数	3,952 世帯	3,991 世帯	39 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	3,307 人	3,281 人	△ 26 人
高齢者人口割合	41.1 %	42.0 %	0.9 %
年少人口 (0歳～14歳)	784 人	714 人	△ 70 人
年少人口割合	9.7 %	9.1 %	△ 0.6 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

- 空き家情報登録制度による空き家登録数
 - ・登録件数：2件
- IJU（移住）応援団の状況
 - ・町内3団体が活動

◆交流の促進

- 地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
ゆう☆夕☆夏祭り	令和6年7月27日	ステージイベントのほか地域事業者や地域団体による各種出店など、土曜夜市と盆踊りが一体となったイベントを由宇町中央商店街で開催した。
YOU・ゆう・フェスタ	令和6年10月26日	由宇町の活性化を図ることを目的として、住民参加型のイベントを潮風公園みなとオアシスゆうで開催した。
ツール・ド・ゆう	令和6年11月24日	自転車競技を通じて由宇町の元気を全国に発信し、地域のPRを行うイベントを大將軍山・錢壺山スカイラインで開催した。

◆観光

○主な観光施設

- ・潮風公園みなとオアシスゆう
施設内容：物産販売、レストラン、海水浴（夏季）
利用者数：約 11 万人
- ・広島東洋カープ由宇練習場
施設内容：ウエスタンリーグの観戦（年間約 60 試合）
夏休み（8月）の子供向けイベントや特産品販売
入場者数：27,871 人
- ・山口県由宇青少年自然の家（ふれあいパーク）
施設内容：宿泊棟、交流棟、野外施設（自然体験メニュー）
入場者数：27,383 人

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

○公共交通について

- ・人口減少や高齢化に伴い、効率的で効果的な輸送体制の構築に取り組んでいる。
そのため、乗合タクシーの実証運行を実施し、今後の運行形態等の検討を行った。

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
由宇総合支所 地域振興課	地域公共交通再編検討事業	由宇町の実情に合った移動手段の見直しを図るため、乗合タクシーの実証運行を実施	8,470

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課 農林整備課	日本型直接支払制度	<p>[内訳]</p> <p>中山間地域等直接支払交付金 3 協定、約 12.3 h a 2,602 千円</p> <p>多面的機能支払交付金 1 組織、約 10.5 h a 828 千円</p>	3,430

農林振興課	農業農村活性化推進対策事業	生活改善実行グループへの補助	162
農林振興課	担い手農家育成事業	[内訳] 担い手農家育成奨励金 申請者数：5人 80千円 がんばる農業経営体支援事業費補助金 申請件数：11件 1,278千円	1,358
農林振興課	獣害防止対策事業補助金	申請件数：27件	577
農林振興課	有害鳥獣捕獲事業	捕獲件数：59件	1,442

◆水産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
水産港湾課	漁港浮棧橋整備事業	労働環境の改善、作業効率や安全性の向上を図るため浮棧橋を設置	14,900
水産港湾課	海岸清掃実施支援事業	港内、海浜等に堆積した廃棄物等の収集除去を実施	285
水産港湾課	栽培漁業推進稚魚等放流事業	水産資源を確保し地域水産業の振興を図るため、キジハタ、ヒラメ等の稚魚を放流	2,076
水産港湾課	水産多面的機能発揮対策事業	干潟資源であるアサリの維持・回復	1,151

◆産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
商工振興課	店舗魅力向上リニューアル事業	申請件数：5件	1,705
商工振興課	創業支援事業	申請件数：2件	800

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ交付金	申請件数：1件	30
農林振興課	新規就農支援対策事業	<p>[内訳]</p> <p>新規就農資金利子補給補助金 申請者数：1人 9千円</p> <p>新規就農者農地確保支援事業補助金 申請件数：2件 48千円</p> <p>定着支援給付金 申請者数：3人 925千円</p>	982

周東町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	11,617 人	11,108 人	△ 509 人
世帯数	5,822 世帯	5,778 世帯	△ 44 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	4,757 人	4,596 人	△ 161 人
高齢者人口割合	40.9 %	41.4 %	0.5 %
年少人口 (0歳～14歳)	1,089 人	1,008 人	△ 81 人
年少人口割合	9.4 %	9.1 %	△ 0.3 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○空き家情報登録制度による空き家登録数

・登録件数：1件

○I J U（移住）応援団の状況

・町内6団体が活動

◆交流の促進

○地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
周東花火大会	令和6年8月10日	約2,000発の花火が打ち上げられるイベントを島田川河畔の天神橋周辺の会場で開催した。
周防祖生の柱松	令和6年8月15日 (中村地区) 令和6年8月19日 (山田地区) 令和6年8月23日 (落合地区)	国の重要無形民俗文化財にも指定されている柱松を祖生の中村地区、落合地区、山田地区の3地区で開催した。
里山てづくり市	令和6年11月9日 令和7年3月29日	「手づくり」をテーマとしたイベントを周東森林体験交流施設「丸太村」で開催した。
周東食肉フェア	令和6年11月24日	牛の丸焼きなどのほか、食事ブース、地元製品の販売など、市内外からの来場客でにぎわうイベントを周東ふれあい広場で開催した。

◆観光

○主な観光施設

- ・周東森林体験交流施設「丸太村」

施設内容：村内は木工体験施設、芝生広場、遊具施設、森の散策道等がある、家族、子供会、グループ等で利用できる宿泊施設（4棟）

利用者数：10,653人

- ・高照寺山グリーンパーク（※六呂師）

施設内容：市の中心部から南南西約12キロメートルの高照寺山（標高645メートル）の北北東斜面一帯を生活環境保全林に整備し、遊歩道や広場を設置し、森林浴やハイキングなど四季を通じたレクリエーションの場として活用

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
周東総合支所 地域振興課	路線バス等のバリアフリー化の推進	生活交通バス車両（8人乗り）1台を更新	4,348

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、移動販売車が川越地区、祖生地区の一部を巡回する買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。

◆防災

○周東町における防災活動の取組

- ・周東地域自治会連合会、周東地域自主防災連合会、各地区の自主防災会が活動を実施するとともに、行政においても地域防災の現状を共通認識するため、警察、消防、市等の行政機関や消防団による防災パトロールを実施した。

[活動実績]

取組内容	実施日	参加者
祖生地区自主防災・自主防犯会運営委員会（講話）	令和6年6月3日	32人
北方地区自主防災会役員会（水利点検）	令和6年6月11日	17人
周東地域自主防災連合会役員会	令和6年7月3日	12人
周東地域防災パトロール	令和6年7月5日	10人
川上小学校 防災出前授業	令和6年7月9日	15人
周東地域自主防災連合会研修視察（山口市）	令和6年8月29日	16人

自主防災アドバイザー養成研修	令和6年9月5日・ 6日 令和6年10月19日	3人
中央地区自治会長（防災講和）	令和6年10月22日	20人
自主防災連合会救命講習（普通救命講習Ⅰ）	令和6年11月15日	13人
岩国市地域防災リーダー養成研修	令和7年1月25日	5人

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
農林振興課 農林整備課	日本型直接 支払制度	<p>[内訳]</p> <p>中山間地域等直接支払交付金 15協定、約279.9ha 42,198千円</p> <p>多面的機能支払交付金 10組織、約275ha 17,234千円</p> <p>環境保全型農業直接支払交付金 2団体、約2.3ha 271千円</p>	59,703
農林振興課	ブランド牛 産地づくり 事業	<p>[内訳]</p> <p>優良子牛導入保留補助金 子牛：1頭 40千円</p> <p>岩国和牛ブランド化対策事業費補助金 和牛：38頭 2,193千円</p>	2,233

農林振興課	担い手農家育成事業	[内訳] 担い手農家育成奨励金 申請者数：16人 4,290千円	16,430
		がんばる農業経営体支援事業費補助金 申請件数：45件 5,164千円	
		地域農業資源リノベーション事業費補助金 申請件数：1件 6,976千円	
農林振興課	獣害防止対策事業補助金	申請件数：34件	1,100
農林振興課	有害鳥獣捕獲事業（玖珂町を含む。）	捕獲件数：396件	3,460
農林整備課	県営農地耕作条件改善事業負担金	周東町田尻地区で山口県が実施する獣害防止柵整備事業に対する負担金を支出	1,492

◆ 林業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
農林振興課	木材搬出流通促進事業	申請件数：2件 搬出量：1,057 m ³	2,115
農林振興課	木材市産市消促進事業費補助金	申請件数：1件	200
農林振興課	一般民有林事業	下刈・間伐等：35.5ha 作業道：610m	3,776
農林振興課	林業担い手育成支援事業費補助金	申請者数：3人	291

◆産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
商工振興課	店舗魅力向上リニューアル事業	申請件数：3件	1,385
商工振興課	創業支援事業	申請件数：4件	1,787

◆文化

○伝統文化継承の取組

- ・周東文化協会では、市の補助金を活用し会報の配布や展示したほか、発表会を通じて地域文化の承継に努めた。

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ交付金	申請件数：2件	332
地域づくり推進課	地域おこし協力隊派遣事業	派遣人数：1人	775
地域づくり推進課	集落支援事業	配置人数：1人	381
地域づくり推進課	中山間地域お助け活動支援事業	申請件数：1件	42

農林振興課	新規就農支援対策事業	[内訳]	1,280	
		新規就農資金利子補給補助金 申請者数：4人		45千円
		新規就農者農地確保支援事業補助金 申請件数：1件		25千円
		新規就農者経営安定対策事業費補助金 申請件数：1件		310千円
		定着支援給付金 対象者数：1人	900千円	

玖珂町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	10,407 人	10,168 人	△ 239 人
世帯数	5,089 世帯	5,135 世帯	46 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	3,525 人	3,519 人	△ 6 人
高齢者人口割合	33.9 %	34.6 %	0.7 %
年少人口 (0歳～14歳)	1,250 人	1,153 人	△ 97 人
年少人口割合	12.0 %	11.3 %	△ 0.7 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○I J U（移住）応援団の状況

- ・玖珂町にI J U（移住）応援団はないが、応援団の設立に向けて協議を実施した。

◆交流の促進

○地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
玖珂夏まつり	令和6年7月27日	商店街の魅力向上、地域活性化を目的としたイベントを玖珂小学校グラウンドで開催した。
鞍掛城まつり	令和6年11月17日	戦国時代当時の合戦をモチーフにした、武者行軍・合戦出陣絵巻をはじめ、地域の活性化を目的とした全住民参加型のイベントを総合センターで開催した。

◆観光

○主な観光施設

・玖珂総合公園

施設内容：豊かな自然の中にある公園とスポーツ施設の両方を備えた、総合スポーツ・レクリエーション施設

利用者数：約 26,000 人

・岩国市営玖珂温水プール（グリーンオアシス）

施設内容：年間を通じて利用できる温水プール

利用者数：約 32,000 人

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、移動販売車が上谷地区などの一部を巡回する買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。

◆防災

○玖珂地域自治会連合会を軸とした活動

- ・玖珂地域自主防災会、防災アドバイザーと連携し、自主防災活動等地域ぐるみの研修会を実施し、防災に対する意識を啓発した。

[活動実績]

取組内容	実施日	参加者
親子防災学習	令和6年8月8日	49人
玖珂小学校防災学習	令和6年9月12日	105人
防災リーダー研修会	令和6年9月28日	64人
玖珂幼稚園防災学習	令和6年10月22日	5人
先進地視察研修	令和6年11月19日	19人
玖珂中学校防災学習	令和7年2月7日	87人

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
農林振興課	日本型直接支払制度	[内訳] 中山間地域等直接支払交付金 1協定、約4.0ha 819千円	888
		環境保全型農業直接支払交付金 1団体、0.6ha 69千円	
農林振興課	ブランド牛産地づくり事業	子牛：1頭	40

農林振興課	担い手農家育成事業	[内訳] 担い手農家育成奨励金 申請者数：3件 297千円	1,429
		がんばる農業経営体支援事業費補助金 申請件数：7件 1,132千円	
農林振興課	獣害防止対策事業補助金	申請件数：16件	256

◆ 林業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
農林振興課	木材市産市消促進事業費補助金	申請件数：3件	600
農林振興課	一般民有林事業	間伐：5.9ha	233

◆ 文化

○ 伝統文化継承の取組

- ・ 鞍掛城まつりにおいて、江戸時代後期頃から伝えられ市の無形民俗文化財に指定されている「谷津神楽舞」を谷津神楽保存会が披露したほか、町の中心部を江戸時代に大名行列が通過したことから、これを再現した「いきりこ」をいきりこ保存会が披露し、玖珂町の文化をPRした。

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆ 地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ交付金	申請件数：2件	302
農林振興課	新規就農支援対策事業	申請者数：1人	34

錦町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	2,234 人	2,016 人	△ 218 人
世帯数	1,308 世帯	1,223 世帯	△ 85 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	1,342 人	1,230 人	△ 112 人
高齢者人口割合	60.1 %	61.0 %	0.9 %
年少人口 (0歳～14歳)	103 人	75 人	△ 28 人
年少人口割合	4.6 %	3.7 %	△ 0.9 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

- 空き家情報登録制度による空き家登録数
 - ・登録件数：6件
- I J U（移住）応援団の状況
 - ・町内7団体、1個人が活動
- いわくに暮らしお試し住宅事業
 - ・利用者数：2世帯（7人）

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
シティプロモーション課	いわくに暮らしお試し住宅事業	利用者数：2世帯（7人）	960

◆交流の促進

- 地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
にしきふるさとまつり	令和6年11月17日	44回目を迎えた伝統の行事として、地域活性化を目的としたイベントを岩国高等学校広瀬分校グラウンドで開催した。

にしき川べりマルシェ	令和6年6月23日	地域経営会社「株式会社スマイルにしき」が中心となり、広瀬商店街の施設や建物、空き地を利用した商品販売や音楽、踊りといった芸能イベントを開催した。
------------	-----------	--

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
錦総合支所 地域振興課	農山漁村体験交流事業	日帰りの田舎体験や近隣地域からの交流人口増加を視野に入れた活動を展開した。	2,636
錦総合支所 地域振興課	体験型教育旅行		
錦総合支所 地域振興課	体験メニューの充実		

◆観光

○主な観光施設

- ・道の駅ピュアラインにしき
施設内容：レストラン、売店、多目的施設
利用者数：150,443人
- ・とことこトレイン
施設内容：きらら夢トンネル・遊覧車
利用者数：約12,485人
- ・深谷峡温泉 清流の郷
施設内容：レストラン、売店、温泉施設、コテージ
利用者数：11,353人
- ・SOZU温泉
施設内容：レストラン、売店、温泉施設
利用者数：15,203人
- ・寂地峡キャンプ場
施設内容：管理棟・野営場・テントサイト・ケビン
利用者数：2,816人

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
錦総合支所 地域振興課	観光施設の管理・整備	とことこトレイン路面補修工事	3,823

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
錦総合支所 地域振興課	路線バス等 のバリアフ リー化の推 進	生活交通バス車両（10人乗り）1台を更新	4,740

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、移動販売車が深須高根地区などの一部を巡回する買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。

◆防災

○防災講座への協力

- ・夏休み中の小中学生を対象に、教育委員会と岩国地区消防組合が協力して、岩国市社会福祉協議会が中心となり地震発生時の対応ビデオ視聴やスモークマシンによる煙体験、錦川での放水体験などを実施した。
- ・錦町自治会連合会と岩国市消防団錦方面隊が協力し、防災講演会を実施した。

○安全運転訓練の実施

- ・山口県交通安全協会所属の2輪車指導員3人の指導により、錦総合支所の駐車場を使って消防バイク隊の安全運転訓練を実施した。パイロンなどを使って教習コースを作り、消防バイク隊に従事する団員は、指導員のきめ細かい指導を受けた。

[活動実績]

取組内容	実施日	参加者
夏休みこども防災講座	令和6年8月7日	6人
消防バイク隊安全運転訓練	令和6年9月29日	11人
防災講演会 ～地震や大雨に関する対策講座～	令和7年3月2日	120人

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課 農林整備課	日本型直接 支払制度	[内訳] 中山間地域等直接支払交付金 7 協定、約 81.9 h a 14,168 千円 多面的機能支払交付金 3 組織、約 43.9 h a 3,511 千円	17,679
農林振興課	農業農村活 性化推進対 策事業	生活改善実行グループへの補助	205
農林振興課	担い手農家 育成事業	[内訳] 担い手農家育成奨励金 申請者数：8 人 413 千円 がんばる農業経営体支援事業費補助金 申請件数：2 件 128 千円	541
農林振興課	獣害防止対 策事業補助 金	申請件数：7 件	202
農林振興課	有害鳥獣捕 獲事業	捕獲件数：182 件	3,641

◆林業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林整備課	林道保全整 備事業	路肩整備：1 路線	1,231
農林振興課	森林経営管 理事業	間伐：0.70 h a	492

農林振興課	木材搬出流通促進事業 費補助金	申請件数：6件 搬出量：2,035 m ³	4,070
農林振興課	一般民有林事業	下刈・間伐：27.3 h a 作業道：398m	2,286

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ 交付金	申請件数：1件	167
地域づくり推進課	地域おこし協力隊派遣事業	派遣人数：2人	1,289
地域づくり推進課	集落支援事業	配置人数：1人	316
地域づくり推進課	中山間地域お助け活動支援事業	申請件数：1件	44

美川町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	826 人	693 人	△ 133 人
世帯数	545 世帯	472 世帯	△ 73 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	585 人	507 人	△ 78 人
高齢者人口割合	70.8 %	73.2 %	2.4 %
年少人口 (0歳～14歳)	15 人	3 人	△ 12 人
年少人口割合	1.8 %	0.4 %	△ 1.4 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○空き家情報登録制度による空き家登録数

・登録件数：2件

○I J U（移住）応援団の状況

・町内2団体が活動

◆交流の促進

○地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
美川サマーフェスティバル	令和6年8月3日	川での体験等をメインにした様々な自然アトラクションが満喫できるイベントを地底王国美川ムーバレー周辺で開催した。
美川ふるさとまつり	令和6年11月10日	地域活性化を目的とした町民総参加のイベントを美川体育館（旧河山小学校）で開催した。

◆観光

○主な観光施設

・地底王国美川ムーバレー

施設内容：閉山した鉱山の坑道を利用したテーマパーク

来場者数：67,811人

・観音水車でかまるくん

施設内容：平成2年に特産の杉で作られた、直径約12メートルの巨大な水車

来場者数：16,952人

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
美川支所	観光施設の 管理・整備	美川大水車の改修	19,189

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
美川支所	路線バス等 のバリアフ リー化の推 進	生活交通バス車両（8人乗り）1台を更新	3,904

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、移動販売車が河山地区、南桑地区、根笠地区などの一部を巡回する買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。

◆防災

○美川地区自主防災会連絡協議会を軸とした活動

- ・美川自治会連合会と連携し、自主防災活動等地域ぐるみの研修会を実施し、防災に対する意識を啓発した。

[活動実績]

取組内容	実施日	参加者
防災パトロール	令和6年6月26日	14人
地域防災講習会	令和6年9月19日	28人
山口県自主防災アドバイザー養成研修（防災士養成講座認定研修）	令和6年10月19日	2人

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆ 農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課	日本型直接 支払制度	中山間地域等直接支払交付金 2 協定、約 2.9 h a	340
農林振興課	農業農村活 性化推進対 策事業	生活改善実行グループへの補助	73
農林振興課	獣害防止対 策事業補助 金	申請件数：6 件	138
農林振興課	有害鳥獣捕 獲事業	捕獲件数：36 件	819

◆ 林業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林整備課	林道保全整 備事業	舗装整備：2 路線	1,749
農林振興課	森林経営管 理事業	間伐：1.10 h a	773
農林振興課	木材搬出流 通促進事業 費補助金	申請件数：2 件 搬出量：11.7 m ³	23
農林振興課	一般民有林 事業	間伐：12.8 h a 作業道：837m	2,494

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆ 地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推 進課	集落支援事 業	配置人数：1 人	468
地域づくり推 進課	中山間地域 お助け活動 支援事業	申請件数：2 件	100

美和町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	3,464 人	3,218 人	△ 246 人
世帯数	1,790 世帯	1,734 世帯	△ 56 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	1,703 人	1,655 人	△ 48 人
高齢者人口割合	49.2 %	51.4 %	2.2 %
年少人口 (0歳～14歳)	215 人	166 人	△ 49 人
年少人口割合	6.2 %	5.2 %	△ 1.0 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○空き家情報登録制度による空き家登録数

- ・登録件数：2件
- ・成約件数：1件
- ・移住者数：2人

○I J U（移住）応援団の状況

- ・町内10団体が活動

○美和町の独自の取組

- ・空き家バンク制度説明会：令和6年4月26日、5月17日、8月9日
(参加者：72人)

◆交流の促進

○地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
サンチャロウまつり	令和6年11月3日	「みちやろう、くうちやろう、あるいちゃろう」をテーマとして、美和町の産業、観光、文化を地域内外に向けて宣伝PRするイベントを弥栄湖スポーツ公園で開催した。
弥栄湖なごみ広場桜まつり	令和7年3月30日	弥栄湖なごみ広場で地元の神楽やダンスなどの芸能イベントを開催した。

さくら街道・美和 マルシェ～ m i z u t a m a ～	令和7年3月30日	多くの県内外からのハンドメイドクリエイターと山代地域の事業者が出店するイベントを黒沢グラウンドで開催した。
---	-----------	---

○美和町の独自の取組

- ・美和町ほのぼの農園での農業体験、阿賀ふれあいセンターでのそば打ちやこんにゃくづくり体験、農産加工直売所まごころの里での地元農産物の加工販売や地域間交流、集落支援事業として実施している下畑地区の朝市や朝食サービス、各種体験イベント、長谷地区の紙すき体験会、秋掛地区の竹のおもちゃ作り教室などを実施した。

◆観光

○主な観光施設

- ・弥栄湖周辺施設

施設内容：レイクプラザやさか（レストラン、売店）、弥栄キャンプ場
弥栄キャンプ場ケビン、美和パークゴルフ場
弥栄湖湖面利用施設（レンタルボート）

利用者数：58,920人

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

○生活交通バス運行の最適化に向けた取組

- ・令和5年度にアンケート調査や職員による乗降調査を行い、利用者の意見を反映した新たな再編計画に基づく生活交通バスの運行を令和6年4月から開始した。

◆医療

事業の実績

所管課	事業名	実績	R6決算額 (千円)
地域医療課	美和病院建設事業	新しい美和病院が令和6年度完成	1,638,511

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、移動販売車が秋掛地区、北中山地区、生見地区などの一部を巡回する買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。
- ・美和地域自治会連合会とささえ愛協議会が協働し、買物支援タクシーの運行を行った。

◆防災

○自治会・防災会について

- ・美和地域自治会連合会や岩国市社会福祉協議会美和支部と連携し、防災に対する意識の啓発を目的として、秋掛地区自治会の住民を対象に「地域防災講座」を開催した。

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課 農林整備課	日本型直接支払制度	[内訳] 中山間地域等直接支払交付金 23 協定、約 177.9 h a 23,367 千円 多面的機能支払交付金 6 組織、約 111.3 h a 7,921 千円	31,288
農林振興課	農業農村活性化推進対策事業	生活改善実行グループへの補助	56
農林振興課	担い手農家育成事業	[内訳] 担い手農家育成奨励金 申請者数：7 人 356 千円 がんばる農業経営体支援事業費補助金 申請件数：28 件 3,718 千円	4,074
農林振興課	獣害防止対策事業補助金	申請件数：28 件	873
農林振興課	有害鳥獣捕獲事業	捕獲件数：304 件	3,837
農林整備課	農地耕作条件改善事業	岸根地区に開設した農作業道に係る分筆登記	2,464

◆ 林業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林整備課	林道保全整備事業	舗装整備：2路線 側溝整備：1路線	3,232
農林振興課	一般民有林事業	下刈・造林：28.1ha	3,988

◆ 産業

○ 生産・販売開拓の支援

- ・ 特産品（岸根ぐり）の生産基盤の整備、栽培技術の向上、販売促進に関するマーケティング等、地域おこし協力隊や地域再生マネージャー事業を活用し産地振興に取り組んだ。

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
商工振興課	創業支援事業	申請件数：1件	400

◆ 文化

○ 伝統文化継承の取組

- ・ 山代地域の代表的芸能である山代神楽等の芸能文化を継承するため、美和町の子ども神楽の活動を支援した。
- ・ 秋掛太鼓の保存・伝承の活動をする美和小学校5年生、6年生を支援した。

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆ 地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ交付金	申請件数：1件	47
地域づくり推進課	地域おこし協力隊派遣事業	派遣人数：2人	1,150
地域づくり推進課	集落支援事業	配置人数：2人	982

本郷町

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	683 人	623 人	△ 60 人
世帯数	442 世帯	420 世帯	△ 22 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	445 人	412 人	△ 33 人
高齢者人口割合	65.2 %	66.1 %	0.9 %
年少人口 (0歳～14歳)	34 人	33 人	△ 1 人
年少人口割合	5.0 %	5.3 %	0.3 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○空き家情報登録制度による空き家登録数

- ・登録件数：2件
- ・成約件数：1件
- ・移住者数：6人

○I J U（移住）応援団の状況

- ・町内1団体が活動

◆交流の促進

○本郷山村留学センター

- ・昭和62年から里山生活体験のための山村留学センターが設置されており、全国各地から多くの留学生を受け入れ、美しい自然環境の中で、都会ではできない様々な体験学習や地域との交流事業などを行った。

○地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
本郷夏まつり	令和6年8月10日	本郷町の活性化及び地域振興の施策として、子供みこし、御神幸みこし、神楽舞、花火の打ち上げなどのイベントを本郷交流広場等で開催した。
本郷ふるさと盆踊り大会	令和6年8月15日	個人踊り、ちびっ子踊り、団体踊りを中心とした、本郷町民総参加のイベントを本郷きらめき交流プラザで開催した。

本郷ふるさとフェスタ	令和6年10月27日	保育園や地元小・中学校、地元サークルによるステージイベントや、地元特産品販売、バザーなどのイベントを本郷きらめき交流プラザで開催した。
------------	------------	---

◆観光

○主な観光施設

- ・らんかん高原スカイパーク
施設内容：バンガロー、センターハウス
利用者数：約 600 人
- ・らんかん高原オートキャンプ場
施設内容：管理棟・テントサイト・ログケビン
利用者数：約 1,800 人
- ・羅漢山青少年旅行村
施設内容：交流センター
利用者数：約 200 人

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
本郷支所	観光施設の 管理・整備	羅漢山青少年旅行村トイレ改修設計業務	1,120

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

○生活交通バスの維持

- ・岩国市中心部や大竹市に向かう生活交通バスとして、美和町で乗り継ぎ可能な町内から美和町、錦川清流線河山駅までを結ぶ鮎谷線、錦町の錦中央病院までを結ぶ錦中央病院線等があり、高齢者や自動車を運転しない方の交通手段として重要な役割を担っていることから、維持管理に努めた。

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、移動販売車が本郷町の一部を巡回する買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。

◆防災

○活動状況

- ・防災情報伝達のツールである防災行政無線戸別受信機（ケーブルラジオ）について、未設置世帯を対象とした年2回の申込期間に合わせて、受付窓口を開設し、普及啓発に努めた。

◆医療

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域医療課	遠隔診療実施事業	本郷診療所での遠隔診療の実施 診療日数：29日 遠隔診療者：63人	99

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課	日本型直接支払制度	中山間地域等直接支払交付金 6協定、約19.3ha	3,756
農林振興課	農業農村活性化推進対策事業	生活改善実行グループへの補助	62
農林振興課	担い手農家育成事業	[内訳] 担い手農家育成奨励金 申請者数：2人 37千円 がんばる農業経営体支援事業費補助金 申請件数：3件 290千円	327
農林振興課	獣害防止対策事業補助金	申請件数：6件	463
農林振興課	有害鳥獣捕獲事業	捕獲件数：72件	1,144

◆産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
商工振興課	店舗魅力向上リニューアル事業	申請件数：1件	500

◆流通

○地域の状況

- ・企業組合「山代の里」は、地域の農産物や名物のあんこ寿司などの特産品を加工、販売し、産直市や各地域で行われるイベントにも出店し、本郷町の味を届けています。また、退任後の地域おこし協力隊員と協働し、商品開発やPRにも努めた。

◆文化

○伝統文化継承の取組

- ・本郷山村留学センターで行っている体験学習の一環として、留学センターの子供達が本郷子ども神楽に参加することで、伝統文化の継承を行った。

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ交付金	申請件数：1件	300
地域づくり推進課	地域おこし協力隊派遣事業	派遣人数：1人	321
地域づくり推進課	集落支援事業	配置人数：1人	406

柱島群島

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	141 人	119 人	△ 22 人
世帯数	113 世帯	97 世帯	△ 16 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	114 人	98 人	△ 16 人
高齢者人口割合	80.9 %	82.4 %	1.5 %
年少人口 (0歳～14歳)	0 人	0 人	0 人
年少人口割合	0.0 %	0.0 %	0.0 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

○I J U（移住）応援団の状況

- ・柱島の1団体が活動

◆交流の促進

○離島地域環境美化交流促進事業（地域資源活性化事業を活用）

- ・離島地域の課題やニーズに対応するため、柱島群島地域の環境美化を行おうとする地域外のグループとともに島民と協働・交流しながら環境美化に努めた。

○環境美化活動の状況

- ・柱島に行こう会：令和6年6月1日（参加者：27人）
令和6年10月5日（参加者：25人）
- ・端島連合会：令和6年5月3日、4日（参加者：12人）
令和6年10月26日、27日（参加者：25人）
- ・チーム黒島：令和6年4月28日（参加者：24人）
令和6年11月3日（参加者：26人）

○柱島自然体験教室

- ・岩国市内の小学校児童と島民による自然教室を開催した。
- ・杭名小学校：令和6年7月16日（参加者：20人 3～6年生）
- ・川上・修成・周北小学校：令和6年7月24日（参加者：18人 3～6年生）

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
交通政策課	離島航路補助金	岩国柱島海運株式会社の経常損失に対して補助金を交付	45,336

◆医療

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域医療課	遠隔診療実施事業	柱島診療所での遠隔診療の実施 診療日数：10日 遠隔診療者：19人	613

◆買い物

○買い物弱者への取組

- ・交通の便が悪く、高齢化が進む地域の買物に困っている方々を支援する取組として、船舶による移動販売により、端島、黒島で買物支援を行った（岩国市買い物弱者支援事業費補助金を活用）。

◆防災

○防災講座について

- ・柱島地区社会福祉協議会と連携し、防災に対する意識の啓発を目的として、柱島の住民を対象に「地域防災講座」を開催した。

[活動実績]

取組内容	実施日	参加者
地域防災講座（柱島地区）	令和6年6月8日	21人

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課	獣害防止対策事業補助金	申請件数：4件	93
農林振興課	有害鳥獣捕獲事業	捕獲件数：406件（柱島群島を含む旧岩国市全域） （決算額は、猟友会への奨励金と委託料の額。柱島群島を含む旧岩国市全域）	6,396

◆水産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
水産港湾課	水産物供給 基盤機能保 全事業	老朽化が進んでいる端島・黒島の漁港施設を 改修	34,975
水産港湾課	海岸清掃実 施支援事業	港内、海浜等に堆積した廃棄物等の収集除去 を実施	308
水産港湾課	漁場環境保 全創造事業	小型底びき網漁船を使用して柱島の海底堆積 物の除去を実施	1,888
水産港湾課	栽培漁業推 進稚魚等放 流事業	水産資源を確保し地域水産業の振興を図るた め、キジハタ、ヒラメ等の稚魚を放流	655
水産港湾課	離島漁業再 生支援事業	種苗放流、漁場の改善、漁場監視、共同利用 機器等の整備などを実施	6,528

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推 進課	地域おこし 協力隊派遣 事業	派遣人数：1人	1,485
地域づくり推 進課	集落支援事 業	配置人数：1人（他地域と兼務）	425

旧岩国市の中山間地域

小瀬地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	720 人	656 人	△ 64 人
世帯数	412 世帯	383 世帯	△ 29 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	379 人	361 人	△ 18 人
高齢者人口割合	52.6 %	55.0 %	2.4 %
年少人口 (0歳～14歳)	23 人	22 人	△ 1 人
年少人口割合	3.2 %	3.4 %	0.2 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

藤河地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	2,243 人	2,189 人	△ 54 人
世帯数	1,067 世帯	1,076 世帯	9 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	617 人	622 人	5 人
高齢者人口割合	27.5 %	28.4 %	0.9 %
年少人口 (0歳～14歳)	330 人	313 人	△ 17 人
年少人口割合	14.7 %	14.3 %	△ 0.4 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

御庄地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	2,503 人	2,412 人	△ 91 人
世帯数	1,203 世帯	1,200 世帯	△ 3 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	660 人	660 人	0 人
高齢者人口割合	26.4 %	27.4 %	1.0 %
年少人口 (0歳～14歳)	353 人	330 人	△ 23 人
年少人口割合	14.1 %	13.7 %	△ 0.4 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

北河内地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	1, 116 人	1, 047 人	△ 69 人
世帯数	595 世帯	576 世帯	△ 19 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	563 人	556 人	△ 7 人
高齢者人口割合	50. 4 %	53. 1 %	2. 7 %
年少人口 (0歳～14歳)	59 人	59 人	0 人
年少人口割合	5. 3 %	5. 6 %	0. 3 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

南河内地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	1, 183 人	1, 080 人	△ 103 人
世帯数	625 世帯	606 世帯	△ 19 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	625 人	587 人	△ 38 人
高齢者人口割合	52. 8 %	54. 4 %	1. 6 %
年少人口 (0歳～14歳)	50 人	37 人	△ 13 人
年少人口割合	4. 2 %	3. 4 %	△ 0. 8 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

師木野地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	504 人	473 人	△ 31 人
世帯数	285 世帯	276 世帯	△ 9 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	286 人	265 人	△ 21 人
高齢者人口割合	56. 7 %	56. 0 %	△ 0. 7 %
年少人口 (0歳～14歳)	27 人	22 人	△ 5 人
年少人口割合	5. 4 %	4. 7 %	△ 0. 7 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

通津地区

項目	R4. 10. 1	R7. 4. 1	比較
人口	4,126 人	3,815 人	△ 311 人
世帯数	2,012 世帯	1,913 世帯	△ 99 世帯
高齢者人口 (65歳以上)	1,652 人	1,574 人	△ 78 人
高齢者人口割合	40.0 %	41.3 %	1.3 %
年少人口 (0歳～14歳)	419 人	378 人	△ 41 人
年少人口割合	10.2 %	9.9 %	△ 0.3 %

住民基本台帳人口 外国人登録人口を含む。

●施策の取組状況（主な取組を掲載）

1 移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成

◆移住・定住

- 空き家情報登録制度による空き家登録数
 - ・登録件数：2件
- I J U（移住）応援団の状況
 - ・北河内地区で2団体、南河内地区で1団体が活動
- いわくに暮らしお試し住宅事業（北河内地区）
 - ・利用者数：2世帯（5人）

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
シティプロモーション課	いわくに暮らしお試し住宅事業	利用者数：2世帯（5人） [対象地区] 北河内地区	1,015

◆交流の促進

- 地域イベントの実施

イベント名	実施日	イベント内容
こまい古いもの市 (師木野地区)	令和6年11月10日	地域住民が主体となり、古き良きものを集めた手作りのフリーマーケットを六呂師で開催した。 イベント参加者：約80人
第24回通津公民館まつり (通津地区)	令和6年10月26日	公民館で活動している団体や地域住民が舞台発表や作品展示、体験イベントを開催した。 イベント参加者：450人

◆観光

○主な観光情報

- ・二鹿野外活動センター

施設内容：キャンプ場、河川プール、体育館

利用者数：20,795人

2 交通・買い物、医療等日常生活に欠かせない生活環境の確保

◆交通

○生活交通の維持

- ・定時定路線運行の路線バスに代わる新たな移動手段として、小瀬地区、北河内地区及び南河内地区において、乗合タクシー「よべるん」を運行した。

利用者数：5,986人

◆防災

○防災活動

- ・師木野地区、通津地区で防災の研修会等を実施し、防災に対する意識を啓発した。

[活動実績]

取組内容	実施日	参加者
防災講話（師木野地区）	令和6年5月21日	22人
防災講話（師木野地区）	令和6年6月5日	13人
避難訓練・防災講話（通津地区）	令和6年6月21日	230人
防災講話（通津地区）	令和6年7月23日	49人

3 農林水産業など地域資源を活かした多様な文化・産業の振興

◆農業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林振興課 農林整備課	日本型直接 支払制度	<p>[内訳]</p> <p>中山間地域等直接支払交付金 (北河内地区) 1 協定、約 10.3 h a 1,158 千円 (南河内地区) 8 協定、約 64.6 h a 10,314 千円</p> <p>多面的機能支払交付金 (北河内地区) 2 組織、約 17.5 h a 1,060 千円 (南河内地区) 4 組織、約 47.5 h a 2,784 千円</p> <p>環境保全型農業直接支払交付金 (南河内地区) 1 団体、約 3.2 h a 367 千円</p>	15,683
農林振興課	担い手農家 育成事業	<p>[内訳]</p> <p>担い手農家育成奨励金 (南河内地区) 申請者数：6 人 174 千円 (通津地区) 申請者数：2 人 10 千円</p> <p>がんばる農業経営体支援事業費補助金 (南河内地区) 申請件数：1 件 123 千円 (通津地区) 申請件数：1 件 200 千円</p> <p>地域農業資源リノベーション事業費補助金 (藤河地区) 申請件数：1 件 848 千円</p>	1,355

農林振興課	獣害防止対策事業補助金	[内訳] (藤河地区) 申請件数：11件 347千円 (御庄地区) 申請件数：10件 250千円 (北河内地区) 申請件数：15件 347千円 (南河内地区) 申請件数：7件 210千円 (師木野地区) 申請件数：8件 151千円	1,305
農林振興課	有害鳥獣捕獲事業補助金	捕獲件数：406件（柱島群島を含む旧岩国市全域） （決算額は、猟友会への奨励金と委託料の額。柱島群島を含む旧岩国市全域）	6,396

◆ 林業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
農林整備課	林道保全整備事業	(北河内地区) 舗装整備：1路線 路肩整備：1路線	3,289
農林振興課	森林経営管理事業	(北河内地区) 間伐：0.3ha	231
農林振興課	木材搬出流通促進事業費補助金	(南河内地区) 申請件数：1件 搬出量：18.9m ³	38
農林振興課	一般民有林事業	[内訳] (御庄地区) 間伐：3.3ha 147千円 (北河内地区) 下刈・間伐：15.4ha 734千円 (南河内地区) 下刈：5.1ha 253千円	1,134

◆ 水産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
水産港湾課	漁港浮棧橋整備事業	(通津地区) 労働環境の改善、作業効率や安全性の向上を図るため浮棧橋を設置	33,400

水産港湾課	海岸清掃実施支援事業	(通津地区) 港内、海浜等に堆積した廃棄物等の収集撤去を実施	60
水産港湾課	漁場環境保全創造事業	(通津地区) 小型底びき網漁船を使用して海底堆積物の除去を実施	132
水産港湾課	栽培漁業推進稚魚等放流事業	(通津地区) 水産資源を確保し地域水産業の振興を図るため、キジハタ、ヒラメ等の稚魚を放流	413
水産港湾課	水産多面的機能発揮対策事業	(通津地区) 干潟資源であるアサリの維持・回復	858

◆産業

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
商工振興課	店舗魅力向上リニューアル事業	[内訳] (御庄地区) 申請件数：1件 162千円 (通津地区) 申請件数：2件 687千円	849
商工振興課	創業支援事業	(北河内地区) 申請件数：1件	400

4 「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～

◆地域づくり

事業の実績

所管課	事業名	実績	R 6 決算額 (千円)
地域づくり推進課	みんなの夢をはぐくむ交付金	[内訳] (藤河地区) 申請件数：1件 200千円 (北河内地区) 申請件数：2件 500千円	700
地域づくり推進課	集落支援事業	配置人数：1人(他地域と兼務)	1,055
地域づくり推進課	中山間地域お助け活動支援事業	(師木野地区) 申請件数：1件	30

○各施策に係る目標値

(年度)

項目	基準年次 R 3	中間年次 R 6	実績値 R 6	目標年次 R 9
市立病院の医師数	(R 2) 9人	8人	8人	8人
市立病院の看護師数(准看護師含)	(R 2) 51人	51人	48人	51人
市道の改良率	55.6%	55.8%	56.0%	56.0%
水道施設耐震化率(配水管路等)	11.3%	13.7%	11.5%	14.6%
水道施設耐震化率(配水池)	76.7%	76.7%	77.7%	76.7%
橋りょうの長寿命化実施数	13橋	31橋	39橋	49橋
汚水処理人口普及率	87.5%	89.4%	90.1%	91.4%
錦川清流線の利用者数	130千人	126千人	128千人	121千人
岩国～柱島航路の利用者数	12千人	12千人	14千人	11千人
生活交通バスの利用者数	87千人	84千人	90千人	81千人
放課後児童教室待機児童数	17人	0人	12人	0人
地域子育て支援センターの利用者数	920人	852人	1,226人	758人
認知症サポーター数	12,465人	13,965人	15,185人	15,465人
市民活動支援センターへの登録団体	9団体	15団体	23団体	20団体
地域おこし協力隊派遣人数(派遣中)	6人	12人	7人	15人
地域おこし協力隊派遣人数(現隊員含)	15人	27人	21人	40人
地域おこし協力隊定住人数(累計)	6人	9人	9人	17人
集落支援員配置人数	6人	8人	7人	10人
空き家情報登録制度登録件数(累計)	152件	210件	193件	270件
空き家登録成約件数(累計)	81件	110件	100件	140件
移住相談件数	26件	31件	69件	37件
移住相談件数(累計)	288件	375件	425件	480件
中心経営体の経営面積	501ha	528ha	375ha	556ha
1年間の新規就農者の数(全市内)	8人	10人	2人	10人
新規就農者数(全市内累計H25～)	59人	89人	74人	119人
集落営農法人数(延べ数)	18法人	20法人	17法人	20法人
市有牛(ブランド牛)の飼育頭数	98頭	136頭	143頭	167頭
林道密度	5.58m/ha	5.59m/ha	5.58m/ha	5.64m/ha
海岸清掃の実施延長	10.5km	11.3km	7.7km	11.5km
海底清掃の実施面積	4.95km ²	4.95km ²	4.95km ²	4.95km ²
消防団員の数	1,162人	1,199人	1,064人	1,239人
小・中学校トイレの洋式化率	36.3%	51.0%	57.4%	60.0%
とことこトレイン利用者数(年)	0.3万人	1.6万人	0.6万人	1.8万人
弥栄湖周辺施設利用者数(年度)	4.6万人	6.7万人	7.0万人	7.4万人

地底王国美川ムーバレー利用者数 (年)	3.4万人	6.6万人	6.8万人	7.3万人
らんかん高原オートキャンプ場利用者数 (年)	0.4万人	0.6万人	0.2万人	0.7万人
周東森林交流体験施設「丸太村」利用者数 (年)	0.2万人	1.5万人	1.1万人	1.6万人
どんぐり公園（玖珂総合公園グラウンドゴルフ場）利用者数（年）	1.7万人	1.7万人	1.6万人	1.9万人
潮風公園みなとオアシスゆう利用者数 (年)	10.2万人	13.5万人	11.6万人	14.8万人

○ 地区別の目標値

市立病院の医師数・看護師（准看護師含む。）数 （単位：人）

年次	錦中央病院		美和病院	
	医師数	看護師数	医師数	看護師数
基準年次 R 3	5	25	4	26
中間年次 R 6	4	25	4	26
実績値 R 6	3	22	5	26
目標年次 R 9	4	25	4	26

空き家情報登録数 （単位：軒）

年次	岩国	由宇	周東	玖珂	錦	美川	美和	本郷
基準年次 R 3	26	10	16	0	31	30	26	13
中間年次 R 6	35	14	22	1	43	41	36	18
実績値 R 6	35	13	19	0	40	35	34	17
目標年次 R 9	46	18	28	1	55	53	46	23

地域おこし協力隊派遣人数（累計） （単位：人）

年次	岩国	由宇	周東	玖珂	錦	美川	美和	本郷
基準年次 R 3	4	2	2	0	1	1	3	2
中間年次 R 6	6	4	3	1	3	2	5	3
実績値 R 6	6	2	2	0	2	1	4	4
目標年次 R 9	12	6	4	1	4	3	5	5

中心経営体の経営面積 （単位：ha）

年次	岩国	由宇	周東	玖珂	錦	美川	美和	本郷
基準年次 R 3	73	15	238	34	36	0	85	21
中間年次 R 6	74	17	259	34	37	0	87	22
実績値 R 6	9	17	190	49	39	0	52	19
目標年次 R 9	74	19	280	34	38	0	89	22

○用語集

頁	用 語	解 説
2	地域振興 5 法の適用地域	<p>①から⑤までの地域のこと。</p> <p>①過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和 3 年法律第 19 号）に基づき公示された過疎地域及び過疎地域とみなされる区域</p> <p>②特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律（平成 5 年法律第 72 号）に基づき公示された特定農山村地域</p> <p>③山村振興法（昭和 40 年法律第 64 号）に基づき公示された振興山村地域</p> <p>④半島振興法（昭和 60 年法律第 63 号）に基づき公示された半島振興対策実施地域</p> <p>⑤離島振興法（昭和 28 年法律第 72 号）に基づき公示された離島振興対策実施地域</p>
2	農業地域類型区分	<p>地域農業の構造を規定する基盤的な条件（耕地や林野面積の割合、農地の傾斜度等）に基づき市町村及び旧市区町村を区分したもの</p>
7	関係人口	<p>「移住」した人でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉で、地域づくりの担い手となりうる人材として期待されている。</p>
8	移住コーディネーター	<p>岩国市に移住しようとする人や移住された人が安心して相談するために必要なスキルや知識を持つ人のこと。</p>
8	I J U（移住）応援団	<p>岩国市への田舎暮らしを市と一緒に進める地域住民・団体で構成されたサポーターのこと。移住希望者に対して、移住前から移住後まで幅広く協力を行っている。</p>
8	お試し住宅	<p>数日から 1 か月程度の間、地域の暮らしを体験できる移住体験施設のこと。</p>
8	ワーケーション	<p>「仕事(w o r k)」と「休暇(v a c a t i o n)」を組み合わせた造語で、オフィスや自宅ではなく、リゾート地や旅行先で業務を行いながら休暇を取る過ごし方のこと。</p>
8	農山漁村体験交流事業	<p>農山漁村に対する理解を深めることを目的に、都市住民が農山漁村に訪れ、その自然や文化を体験し、人々との交流を深める事業のこと。</p>

8	体験型教育旅行	都市部の学生が修学旅行等の一環として、中山間地域等の農林漁家に民泊し、家業等を体験する旅行のこと。
9	小規模・高齢化集落	主に中山間地域に所在する戸数が19戸以下で、高齢化率が50パーセント以上の集落のこと。
9	日本型直接支払制度	国土及び自然環境の保全など、農地の持つ多面的な機能の維持・発揮のため、地域活動や営農活動に対して行われる支援制度のこと。
12	地域おこし協力隊員	都市部から地方に移住し、地場産品の開発・PRなどの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を目指す取組を行う人のこと。
12	集落支援員	地方公共団体から委嘱を受け、集落への「目配り」として集落点検（巡回）、状況把握を行い、話し合い活動や「夢プラン」作成に係る支援等を行う人のこと。